経尿道的前立腺切除術(水·金曜手術)入院患者さんパスシート(No.1)

- 15		İ	シェシク			까무말된			
ID 氏名			診療科名	入院日	 年	泌尿器科	日		
生年月日			入院予定期間	退院日(予定)	 年	月	B		
	_	Į.		l.					
月日				/			A		
経過			入院	記1日目(引	F術前日)		41		
達成目標	手術に臨むため手術や麻酔の目手術に伴う転倒	目的につい	の準備を いて理解	しましょう	ō.	うについ	へて理解	しましょう	5.
排泄	・尿量カウント行り	います。			50				
観察	・尿の状態(色、	量)を観察	ミします。	5		X			
食事	・21時より禁食と ・午前手術の場合			うの場合 翌	翌日8時か	ら禁水	となりま	; す。	
活動	・制限はありませ 病棟を30分以」				云えて下さ	۶L۱ _°			
治療	・薬を服用してい ・抗凝固薬を内服 ・夕食後に下剤を	段中の方(ま看護師			下さい。			
EN DU TO AN	・入院生活、手術 不安なことや疑	問点があ	ありました	こら、看護		てくだ	さい。		
説明指導	・持参の浴衣かり・弾性ストッキング	けんしング	タルの浴		— T字帯1枚	·/\`	スタオル	·1枚	

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。 なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

経尿道的前立腺切除術(水・金曜手術) 入院患者さんパスシート(No.2)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名	泌尿器科						
入院予定期間	入院日	年	月	日			
人阮卫正期间	退院日(予定)	年	月	日			

月日		
経過	入院2日目(手術当日:手術前)	入院2日目(手術当日:手術後)
達成目標	手術に向けての準備をしましょう。	・血尿が黄色~褐色で経過できるようベッド上 で安静に過ごしましょう。
検査		・病室にて採血を行います。
排泄		・排尿の為の管が入ります。 ・排便はベッド上で差し込み便器を使用し行い ます。
観察		・尿の状態(色、量)を観察します。・足の動きが良好か、しびれの有無、感覚の状態を観察します。・痛みの程度を観察します。・創部の状態を観察します。
食事	・引き続き食事、水分は摂れませ ん。 ・うがいをすることはできます。	・手術終了後も引き続き食事、水分は摂れません。・うがいすることは出来ます。声をかけて下さい。・酸素終了後よりお水を飲めます。
活動	・手術室へ移動します。 ・義歯・貴金属類は全て外し、浴 衣に着替えます。	・ベッド上安静です。体を横向きに変えることは できます。
治療	・血栓予防のためのストッキング を装着して頂きます。	・膀胱を持続的に洗浄します。 ・酸素マスクを装着します。 ・体温、血圧、脈拍、呼吸状態を1時間ごとに測定し、観察に挙げている内容を確認します。 ・足に血栓を予防する機械を装着します。
説明指導	・貴重品は金庫に入れ、鍵をおかけ下さい	・痛みなど症状に合わせて薬を使用します。遠慮なく知らせて下さい。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。 なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

経尿道的前立腺切除術(水·金曜手術)入院患者さんパスシート(No.3)

ID	診療科	4名			泌尿器科		
氏名	入院予定	E期間-	入院日	年	月	日	
生年月日	八所了及	드케티	退院日(予定)	年	月	日	

月日	/	/	/				
経過	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	退院(手術後4日目)			
	・血尿の色を観察しましょう。 (血尿 I が理 がまるといる。	・血尿のとう。 ・血尿しまう。 (血尿スケール I ~ II が理想 ・痛みがあると ・痛み気分が悪い ・は伝えましょ う。	・血尿の色が濃くなったら看護師に伝えましょう。 ・痛みがあるときや気分が悪い時は看護師に伝えましょう。 ・水豊確保のため1~2リットル飲水しましょう。	・血尿の色が濃くなったら看護師に伝えましょう。 ・退院後の生活について不明な点・不安なことがあれば質問しましょう。 ・退院後注意する点について理解しましょう。			
検査	・朝食前に採血 をします。 -						
排泄	・初回歩行後、問イレへ行けます。・便秘気味な方にえ下さい。出血をあるため、整腸剤ます。	は看護師にお伝 ・助長することが	・尿の管が外れたら尿・自分でも尿の色を注意・排便時強く力まないよ	意して見て下さい。			
観察	・尿の状態(色、排出量)を観察します。 ・足の動きが良好か、しびれの有無、感覚の状態を観察します。 ・痛みの程度を観察します。 ・術後2日目までは1日3回、それ以降は1日1回、熱、血圧、脈拍測定を行います。						
食事	・術後1日目朝から食事開始です。 ・水を多めに飲水してください。1~2リットルを目標に飲水しましょう。						
活動	・看護師の付き深開始します。状況後も付き添い歩ん	に応じてその	離れる際はお申し出下	院内歩行可です。病棟を らい。 のページを参照してくだ			
治療	・尿の色を見て、 た点滴を中止しる ・点滴は手術後1 す。	ます 。	・血尿の状態を見て, 尿の管を抜きます。 (手術後3日目)				
説明指導	・歩行後に血尿がいか確認しましょ・尿の管の違和原際は看護師へ伝	う。 惑や疼痛がある えてください。	・退院後の生活につい 次のページを参考に ・診断書等は本館1階の て下さい。	生活しましょう。 DAブロック受付に提出し			

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

退院後の生活について

・尿が出なくなった場合や、残尿感、尿漏れが悪化した場合は病院受診して下さ 排泄: い。

- ・下記の血尿スケールでⅡ以上が続くような場合は病院を受診して下さい。
- ・日頃から便秘にならいように気を付けましょう。



食事:・お酒や刺激物は控えて下さい。

・退院後は水やお茶を1500~2000mlは飲むよう心がけましょう。

活動:・散歩といった日常生活上の運動は行っても構いません。

・激しい運動は次回の外来日に担当医師へ確認しましょう。

治療:・中止していた薬がある場合は、開始日の確認をして下さい。

・定期的に外来通院をして下さい。

説明: ・病棟で預かっている物や薬は返却致します。万が一、返却されていない場合は 看護師へお申し付け下さい。

- ・忘れ物がないよう確認し退院して下さい。
- 入院費の概算は退院当日に病棟責任者が病屋にお届け致します。
- ・本館1階の会計窓口又は精算機をご利用下さい。
- ・次回外来日は(/)です。詳細は予約票を参照してください。

緊急時: 38度以上の熱が続く場合は病院へ連絡し確認するか、受診をして下さい。

・緊急時や不安、疑問がありましたら平日9時~16時までは泌尿器科外来へ、休日や祝日、夜間は救急外来へ連絡または受診するようにして下さい。



日本医科大学付属病院 (03)3822-2131 泌尿器科外来Bプロック